

## 有限会社フラワート

### 秋田を花で元気にしたい

一見、生花と見間違ふほどの美しさ。  
秋田発のプリザーブドフラワーが  
注目を集めている。

#### “秋田発”の専門メーカー

プリザーブドフラワーとは、生の植物を特殊な技術で加工して、美しい姿を長期的に保持する技法。水やりなしで1〜3年は保持できるため、アレンジメントやギフト、装飾など、用途は多岐に渡っている。その全国屈指のメーカーが、秋田にある。

由利本荘市岩城に工房を構えるフラワートは、プリザーブドフラワーの製造・販売を行う専門メーカー。取引先は有名百貨店や全国展開するフラワースクールなど名だたる企業ばかり。

フラワートの加工技術は、嶋真紀子社長が独自に研究を重ね、地元大学などの協力を得て完成したもの。オリジナルの加工液を使って、鮮やかな色、柔らかさ、みずみずしい形状を保ち、高く評価されている。

#### 採れたての新鮮な花・葉を加工

「良い製品を作るには、新鮮な素材が必要」と営業担当の渡辺マリ子さん。花や葉の鮮度にこだわるため、市場にも相談し鮮度の良い素材を県内からも集めてもらっている。

また、ダリア・トルコキキョウ・ランキユラス・ケイトウなどは契約農家から直接買い付けを行っているほど、秋田には優れた素材が多い。



さらに昨年5月からは、一年中温暖で花が絶えない花の都、中国・昆明の栽培業者と業務提携。嶋社長自ら日本と中国を往復し、現地で収穫・加工したバラを直接仕入れている。産地と直接繋がることで大幅なコストダウンを実現している。

#### 製品を手ごろな価格で地元・秋田に

「プリザーブドは高価で“高嶺の花”と思われがち。コストダウンすることで、そのイメージを払拭したい」と渡辺さん。そこで開発したのが、低価格で購入できる1輪の「キャンディーローズ」だ。これをまずは秋田県内で販売しようと模索していた。「顧客の多くは県外ですが、今後は地元・秋田でも販売して、ゆくゆくは花の地産地消を目指したい」。そこで県内での新規取引先を探すために利用したのが「よろず支援拠点」だ。

担当スタッフが紹介したのは、大手コンビニ秋田地区の開発担当者。結果、「キャンディーローズ」は県内15店舗での販売が計画されている。「担当者の紹介から交渉まで丁寧にサポートしてもらった。今後は花の地産地消を進めて秋田の農業を元気にしたい。さらに、その輪を広げて東北を元気にしたい」。秋田から希望の花が育まれている。B



「キャンディーローズ」を手にする渡辺さん。「子供が母親に気軽にプレゼントできる商品にしたい」と価格に配慮している。

アレンジメント商品の製造・販売も行っている。作業は、細部まで全て手作業。花や葉を1つ1つ丁寧に組み込んでいく。

この「キャンディーローズ」が大手コンビニの店頭と並ぶ日も近い。

### 有限会社フラワート

〒018-1305

秋田県由利本荘市岩城二古字狐森113-14

Tel.0184-73-3457

Fax.0184-73-3466

<http://www.flawart.com>